

順天堂医院ニュース 2010 NO.30



平成22年新年号

あけまして
おめでとうございます

新年おめでとうございます。

順天堂医院は今年も、医療安全と接遇サービスを何よりも大切に、患者さんへ高度な医療をご提供するよう努めてまいります。

順天堂医院にはそれぞれに専門性を持った 34 の診療科がございます。いずれの診療科におきましても患者さん一人ひとりの立場に立った診療を心がけておりますが、もしも分かり難い説明や診療上で疑問に思われる事がありましたら、遠慮なく担当医にお申し出ください。

また、どの診療科を受診するのが良いのかを迷われる場合は1号館1階の総合案内でご相談を承っております。

本年も職員一丸となって皆さまの健康回復にご協力申しあげたいと存じます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



院長 新井 一



生物製剤外来

膠原病・リウマチ内科 田村直人

TNF をターゲットにした関節リウマチに対する最新の治療

膠原病・リウマチ内科では、生物学的製剤(生物製剤)診療の専門外来を週1回行っております。生物製剤とは、ヒトの抗体や受容体などのタンパクを生物学的手法で人工的に作った薬剤です。そのなかでも、炎症や関節破壊に関与する腫瘍壊死因子(TNF)を抑えるTNF阻害薬は、内服治療で効果不十分な関節リウマチに対して積極的に使用されており、画期的な効果がみられています。

現在、TNF阻害薬には3剤(レミケード、エンブレム、ヒュミラ)あり、それぞれ投与方法や投与間隔などに違いがあります。生物製剤外来では、これら薬剤に関する説明や、投与前に必要な診察・検査、投与後の経過観察などを行い、生物製剤をより安全かつ有効に使用するための診療を心がけています。

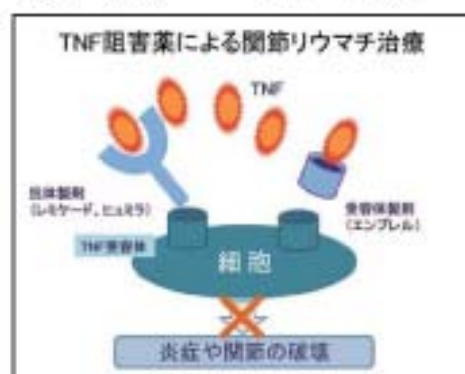
(担当：田村、松早、関谷、月曜午前、初診以外予約制)



教授
高崎 芳成



先任准教授
田村 直人



眼瞼下垂

形成外科 小室裕造

まぶたが重く感じられませんか？

まぶたが重くうっとうしい、皮膚がかぶさって見えづらいなどの症状がありませんか？こうした症状は加齢に伴う眼瞼下垂で見られます。眼瞼下垂には単純に皮膚がたるんで垂れ下がり瞳をカーテンのように覆ってしまうものと、眼瞼挙筋というまぶたを挙げる筋肉の障害によるものがあります。どちらも代償的に額の筋肉を使って目を開けようとするため額に皺がより、頭痛・肩こりの原因につながるといわれています。こうした眼瞼下垂は手術により治療することができます。手術により楽に目が開けられるようになり、美容的にも若々しい顔を取り戻すことができます。日頃まぶたがうっとうしいと感じている方は一度形成外科を受診なさってください。



先任准教授
小室 裕造



術前



術後

食道がん、胃がんの内視鏡治療

食道・胃外科 富田夏実

食道がん・胃がんの治療は、外科的治療（手術）・内視鏡的治療（EMR）・その他（放射線・抗がん剤…）の3つに分類されます。内視鏡治療が他の治療と比べ優れている所は、①体への負担が小さく②消化管機能が温存され③体に傷が残らない…など多くの利点があります。しかし EMR が可能な病変は早期のがん（粘膜がん）に限られています。

近年、新しいEMR手技である内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の出現(写真)によって、内視鏡治療の範囲が広がりました。同時に ESD は内視鏡治療の再発率を著明に減少させました。

当科は外科治療のみならず内視鏡治療も積極的に取り入れているため(図)、広い観点より患者さんに最適な治療方法を提示することが可能です。また EMR 後に追加治療が必要になった場合にも、円滑に手術を行うことができます。

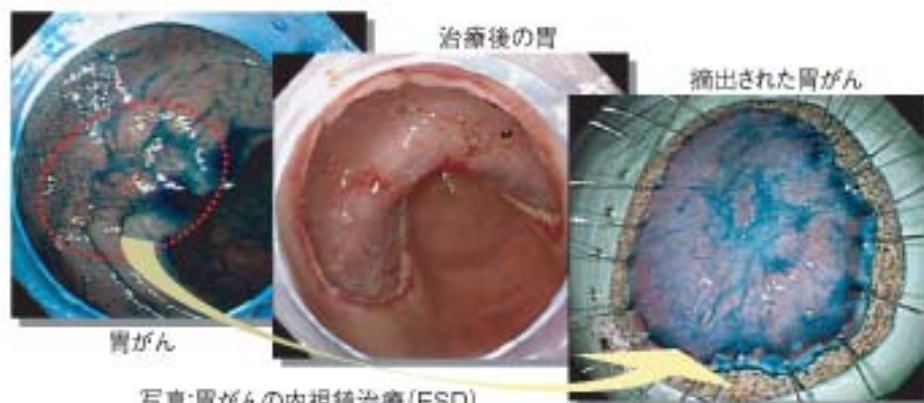
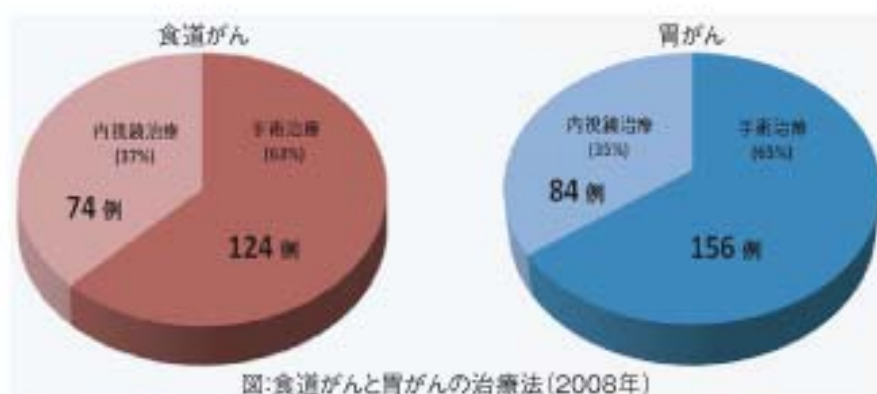
食道がん・胃がんと診断されましたら、一度当科にご相談ください。



教授
梶山 美明



准教授
富田 夏実



日帰りドック

総合診療科 福田洋

総合診療科では、日帰り及び宿泊の人間ドックを行っています。ドックのカバーする疾患は多岐に渡っていますが、主にがん、動脈硬化系疾患（心筋梗塞や脳梗塞）のリスクとなる生活習慣病（高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム）の予防がターゲットです。基本コースに加え、脳ドック、心血管系ドック、女性ドックなどのオプションも充実しています。また国内外のエビデンスに基づき、生活習慣病予防についての分かりやすいアドバイスをを行います。せっかくの人間ドックも受けっぱなしでは意味がありません。順天堂医院の人間ドックでは、「相談できる人間ドック」をモットーに、受診当日に医師による結果説明を行い、多くの検査に対する疑問、自覚症状や治療中の病気に対する相談、さらに精密検査や専門科への受診希望に関しては、その場で院内紹介を行うことが可能です。一般外来から独立した3号館2階の人間ドック待合・診察室で、リラックスしてドックを受診して頂くことが可能です。年1回のご自身の健康チェックをご希望の方は、人間ドック受付(03-5802-1553)までご相談ください。



先任准教授
磯沼 弘



准教授
福田 洋



「耳マーク」カードについて

平成21年9月14日から使用を開始しました「耳マーク」カードについてご案内いたします。

Q1. どんな時に利用するのですか？

A1. 受付・診察・検査の時、職員に提示してください。

1) 「耳が不自由なので筆記してください」
筆記で対応します。

2) 「耳が遠いので大きな声で話してください」
口を大きく開けゆっくりとお話をします。



Q2. 利用したい時は？

A2. 1) 1号館1階案内カウンターで貸し出しをしています。

2) 受診や検査が終了しお帰りになられる時、1号館1階案内カウンターに返却してください。

看護部ニュース

みなさん、こんにちは。糖尿病看護認定看護師の中原美穂です。

9月から、糖尿病内科医師、皮膚科医師と共に、糖尿病患者さんで閉塞性動脈硬化症、神経障害を合併している方のためのフットケア外来を開設いたしました。

糖尿病による高血糖、動脈硬化、神経障害、抵抗力が低下した状態では、足のトラブルをおこしやすく、治療が遅れると足壊疽となることがあります。そのために毎日の足のお手入れがとても大切です。

フットケア外来では、このような足のトラブルを回避、早期発見、治療をおこなっています。私は、患者さん自身では難しい足の手入れをおこなったり、患者さんができる毎日の手入れの仕方をアドバイスしたりしております。受診希望のかたは、糖尿病内科医師へお問い合わせください。

糖尿病看護認定看護師 中原 美穂



栄養部ニュース

微量元素「鉄」のはなし

今回は日本人に不足がちと言われる「鉄」についてご紹介します。

鉄は血液が酸素を全身に運ぶための重要な役割をしています。不足すると貧血や倦怠感、筋力の低下、口内炎などが起こります。鉄は体内では作り出すことができないので、食品から上手に摂り入れる必要があります。

食品に含まれる鉄には2種類あります。肉、魚など動物性食品に含まれる鉄を「ヘム鉄」、野菜や大豆など植物性食品に含まれる鉄を「非ヘム鉄」と言います。吸収されやすいのはヘム鉄ですが、非ヘム鉄もビタミンCや動物性たんぱく質と一緒に摂ると吸収率がアップします。食事に動物性食品と植物性食品をバランス良くとり入れ、いろいろな食品から鉄を摂るように心掛けましょう。

管理栄養士 布施 香織

【鉄を多く含む食品】



平成21年10月1日より
特定疾患・難病医療費公費負担制度の
国庫補助疾病に下記の11疾患が追加されました。

◆特定疾患・難病医療費公費負担制度とは

- ・ 難病患者さんへの医療費の助成制度です。保険診療における治療費の自己負担分の一部が公費負担として助成されます。
- ・ 11疾患の追加により、現在の国庫補助疾病の対象は56疾患です。
- ・ 疾患毎に認定基準があり、主治医の診断に基づき都道府県に申請し認定されると「特定疾患医療受給者証」が交付されます。

◆国庫補助疾病 追加の11疾患

- * 家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)
 - * 脊髄性筋萎縮症
 - * 球脊髄性筋萎縮症
 - * 慢性炎症性脱髄性多発神経炎
 - * 肥大型心筋症
 - * 拘束型心筋症
 - * ミトコンドリア病
 - * リンパ管筋腫症(LAM)
 - * 重症多形滲出性紅斑(急性期)
 - * 黄色靭帯骨化症
 - * 間脳下垂体機能障害
 1. PRL 分泌異常症
 2. ゴナドトロピン分泌異常症
 3. ADH 分泌異常症
 4. 下垂体性 TSH 分泌異常症
 5. クッシング病
 6. 先端巨大症
 7. 下垂体機能低下症
- (難病情報センター ホームページより作成)

◆申請について

- ・ 申請窓口は最寄りの保健所あるいは役所です。
- ・ 疾患毎に認定基準があります。申請については主治医にご相談ください。
- ・ 保健所あるいは役所が申請書類を受けつけた日(受理日)から支給対象になります。(平成22年1月1日以降の申請の場合)

患者さんに優しい順天堂であるために (Part2)

院内ボランティア統括委員会

順天堂医院小児病棟では職員ボランティア活動として色々な取り組みが成されています。

病棟アメニティ委員会がスタッフにより設置されており、入院患児のQOL向上のために毎月委員会を設け、数多くの1年間における行事を計画・実行しています。毎月第2火曜日には「ピクニックランチ」と称して、栄養部の協力も得て、普段とは異なったランチメニューにするなど創意工夫をしています。「夏祭り」は3号館屋上にて模擬店や屋台の雰囲気を取り入れ、医師や看護師が率先して子どもたちの相手をしたり、「チャイルドパーティー」では同様にアトリウムの開放空間を利用して、医師・看護師が普段見せない様相で演技をしたり踊りを披露したり、子どもたちに多くの笑顔を届けています。

外部ボランティアにおいては1994年より、絵の先生が来院し、みんなが自由にお絵かきをする「絵の時間」が導入され、1999年から入院患児を対象としたあそびのボランティア「まほうのランプ」が活動を始め、その他「読み聞かせ」の活動も行っています。「まほうのランプ」は研修期間を設け、約70名のボランティア教育システムもしっかりと構築されており、非常にレベルの高い活動となっています。感染症が流行る期間は職員との連携を取り、予防には万全を期しています。子どもたちは遊びの中で成長・発達することを常に念頭に置き、「入院をしても楽しいことがあったね」という気持ちを子どもたちにご自宅まで持ち帰っていただけるように、小児病棟スタッフ一丸となって今後も努力邁進して参ります。

院内ボランティア統括委員会 委員 市田 幸子



夏祭り



チャイルドパーティー



あそびのボランティア「まほうのランプ」



お父さん・絵の先生と一緒に楽しいお絵かき

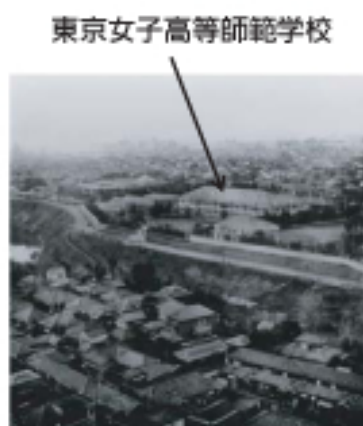
順天堂医院の今昔



外堀



ニコライ堂



東京女子高等師範学校

ニコライ堂の塔から写した湯島・本郷台

写真は明治21年(1889)に、お茶の水のニコライ堂(東京復活聖堂)が建設されていたとき、ドームの足場から東京全市を380度にわたって撮影した写真の一枚である。手前には、駿河台の町があり、本郷台に、左手から順天堂、東京女子高等師範学校(お茶の水女子大学の前身)があり、湯島聖堂へと続く。東京女子高等師範学校(現在の医科歯科大学キャンパス)は解で囲まれており、外堀通りが「くの字」に曲がったところから先が順天堂である。その頃は女子高等師範学校と順天堂の間がメイン通りで、順天堂の門はそれに面していた。

順天堂大学医学部医史学研究室
特任教授 酒井シヅ

順天堂大学医学部附属順天堂医院
〒113-8431 文京区本郷3-1-3
TEL: 03-3813-3111(代表)

編集 病院広報委員会
発行 医療連携室(平成22年1月発行)

ホームページ
<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索

